

日本医史学雑誌三十二卷総目録

原著

『小品方』序説—現存した古卷子本……………小曾戸 洋…一〇〇
 わが国の『脚気菌』研究の系譜……………村松 康弘、丸井 英二…二〇〇
 ………………日清戦争における野戦病院について……………黒澤 嘉幸…二〇〇
 池田謙斎伝補遺……………長門谷洋治…二〇〇
 中国医史学の三十五年(一九四九—一九八四)……………李 経緯…二〇〇
 河内金剛寺新出の鎌倉時代書写『医心方』卷第十三について……………東野 治之…二〇〇
 流布本『大同類聚方』における麻疹と痘瘡……………中村 昭…二〇〇
 津軽一粒金丹の研究(二)……………松木 明知…二〇〇
 關於『医心方』所引古文獻条数的核実—答數内清教授……………馬 継興…二〇〇
 精神病者慈善救治会のこと—呉秀三先生伝記補遺(その一)……………岡田 靖雄…二〇〇
 予防衛生研究所の創設と伝染病研究所の改組……………小高 健…二〇〇

研究ノート
 Melancholie, Aecedia und Studenten-Apartie—einige geschichtliche Aspekte der Melancholie—……………Hiroshi OHASHI…二〇〇

箱館ロシア病院の医師に關する知見補遺

……………松木 明知…二〇〇

藩主津輕氏一族の死亡年月日について……………松木 明知…二〇〇

広場

戦争と医師—広島を回顧して……………安芸 基雄…二〇〇

資料

原老柳門譜……………田崎 哲郎…二〇〇

適塾に關する新史料について……………杉立 義一…二〇〇

『医心方』引用文獻名索引(二)……………小曾戸 洋…二〇〇

第87回日本医史学会総会演題目次

特別講演

呉秀三先生にまなぶものー精神病患者慈善

救治会のこと、ほかー 岡田 靖雄…二四〇～二五〇

富士川游と広島 富士川英郎…二五〇～二五五

会長講演

イタリヤ・バビヤ大学の解剖医たち

(スカルパ、コルチ、ゴルジ) 原田 康夫…二五五～二六〇

一般口演

1、ケイーンシャトルワースの『マンチエ

スターの木綿工業で働く労働階級の

道徳的・身体的状態』(一八三二)に

ついて 遠藤 幸孝…二六〇～二六三

2、伊藤鳳山の医説をめぐって 荒木ひろし…二六三～二六五

3、五十嵐汶水編の民間産科指導書『安産仙翁邦言教諭』について総括 玉手 英典…二六五～二六七

4、富士川游博士の思い出 田中 助一…二六七～二六九

5、本邦ハンセン病史における後藤昌文・

昌直先生父子の業績 佐久間温巳…二六九～二七二

6、中井厚沢と土生玄碩 宗田 一…二七二～二七四

7、池田謙齋伝 補遺 長門谷洋治…二七五～二七六

8、E・ベルツの病理学総論講義につい

て 安井 広…二七六～二七八

9、Remmelin の解剖書とその訳書につ

いて 酒井 シヅ…二七九

10、ボードイン書簡について(第一報)

石田純郎、H・ポイケルス…二八〇～二八三

11、医師トーマスB・ダンの経歴 泉 彪之助…二八二～二八四

12、『多聞院日記』に現われる風病の検

討 中村 昭…二八四～二八六

13、ロールシャッハ・テストの起源とス

イス精神医学史 小俣和一郎…二八六～二八八

14、ビダール(勿多兒・Jean Paul Isidore

Vidal 1830～1896)の生涯と業績

浦原 宏・清水陽人…二八八～二九〇

15、『医心方』の伝写(VI)卷廿二につい

て 杉立 義一…二九〇～二九三

16、『医心方』にみられる月経異常の治

療 松永 勝…二九三

17、『医心方』における口腔疾患の分類

と文献引用について 戸出 一郎…二九三～二九五

18、『小品方』の処方について 広田 睦子…二九五～二九七

19、書籍目録に見られる十七世紀後半の

流通医書 平馬 直樹…二九七～二九九

20、口蓋裂を人工蓋で閉塞する方法の史

的研究 本間 邦則…二九九～三〇一

21、一〇〇年目の女医の卵たち 大村 敏郎…三〇一～三〇三

- 22、金沢医学館の図面について……………寺畑 喜朔…二〇四～二〇六
- 23、伊勢原市域医療史の若干の問題点—
『神奈川県伊勢原市の医療史』(仮題)
の調査と執筆をおえて……………奥富 敬之…二〇六～二〇九
- 24、第一次大戦時の英米"シヨック委員
会"とその周辺……………栗本 宗治…二一〇
- 25、第二次世界大戦末期のルソン島にお
ける日本陸軍の衛生状況と米軍の人
道的行為……………守屋 正…二一〇～二一九
- 26、陸軍戸山学校について……………清水 勝嘉…二一九～二二一
- 27、日本衛生学会の沿革(一)……………西川 溟八…二二二
- 28、内務省衛生局雑誌の内容……………谷津 三雄…二二三～二四四
- 29、明治時代初期に於ける公立医学校の
廃止……………丸山 知良…二五〇～二七
三
- 30、明治初年の医師制度……………深瀬 泰且…二七〇～二九
九
- 31、生野鉦山の塵肺の歴史—一八〇〇年
代から一九八〇年代まで—……………三浦 豊彦…二九〇～三二
一
- 32、中国医学と道教(VI 医神)……………吉元 昭治…三三〇～三三
三
- 33、宋代気功の成就……………郎 需才…三四〇～三七
七
- 34、中国医事制度史における按摩につ
いて—隋・唐時代を中心として—……………山本 徳子…三三六
- 35、扁鵲の画像について……………右田 秀実…三三九～三三
二
- 36、扁鵲 其の二……………家本 誠一…三三一～三三
三
- 37、尊経閣文庫所蔵の『黄帝内経明堂』
……………最善古鈔本—判明した巻首の欠字—
……………小曾戸 洋…三四〇～三六
六
- 38、ジョン・スノーとその麻醉科学の業
績—とくにその著書 "On the inhala-
tion of the vapour of ether in
surgical operations" について……………松木 明知…三六六～三六
九
- 39、『図経本草』所引の「張仲景医書」に
ついて……………真柳 誠…三六八～四〇
〇
- 40、日本における病院給食の始まり(明
治六年・大阪)……………中室 嘉祐…四二〇～四三
三
- 41、梅園医学論の立場……………丸山 敏秋…四三三～四三
五
- 42、深根輔仁『掌中要方』について—尊
経閣文庫所蔵の古文書中に残る逸文
—……………石原 武・小曾戸 洋…四三六～四三
八
- 43、呉家の本家筋、豊田家の医師たち
……………豊田裕治・豊田秀三・石田純郎…四三六～四四
九
- 44、『呉氏本草』について……………三井 駿一…四五〇～四五
一
- 45、日本医学史学会と芸備医学会創立に貢
献した医人達……………江川 義雄…四五三～四五
五